



# 松林小だより

令和4年 10月 31日 第 8 号

茅ヶ崎市立松林小学校 校長 平木 恵美



## 感動をありがとう！

### 一人一人の想いがつまった運動会となりました!!



10月22日、待ちに待った運動会が行われました。9月中旬から練習が始まり、スローガン「一人一人の想いがつまった運動会」を胸に一月ほど練習を重ねてきました。練習が始まった頃は、子どもたちから「愉しみだ、楽しいな」といった前向きな言葉だけではなく「疲れるな、たくさんの人に見られるのが嫌、緊張する…」などという声も聞こえてきました。それが、運動会本番の週になると、子どもたちの顔つきが変わり、練習中だけでなく朝の挨拶までもはつらつとしてきたように感じました。練習を重ね、成功体験が増えてくる中で心が変化したのでしょうか。前日は、「明日頑張るね!」「運動会わくわくする!」等の声が多くの子供たちから聞こえ、運動会への想いが出来上がったことを感じました。

当日、1年生はとってもかわいらしいダンスと玉入れを披露しました。2年生は競技では上手にボールを運び、ダンスでは2曲もの曲を踊り切りました。3年生はディズニーの曲にのってのはつらつと演技する姿を披露しました。4年生は三味線の曲にのって力強い踊り、競技「台風の日」では仲間とともに協力する姿を見せてくれました。5年生は自分たちで創ったカッコいいダンスを披露するとともに、障害物競走では校庭中の人たちを楽しませてくれました。そして6年生の「ソーラン節」。圧巻というべき舞は誰をも感動の渦に巻き込みました。

スローガンの言葉のように、一人一人が想いをもって臨んでいることが伝わってきた素晴らしい運動会でした。保護者の皆様には、開催にあたりご支援、ご協力賜りましたこと、地域の皆様にも、朝早くから多方面にわたり支えていただきましたこと、心より感謝申し上げます。

しょうりんしょうがっこう **松林小学校のステキ発見!** (このコーナーは児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです)

**松林小学校の伝統を引き継いで!**

**稲刈り**

後期始まってすぐに稲刈りが6年生によって行われました。20年来続いてきている米作りですが、今年も稲刈りが無事できました。初めはカマを持つ手がぎこちないところもありましたが、たちまち手際よく稲を刈っていくことができました。収穫は米作りをする中で喜びを感じられる瞬間です。今年もたくさんの稲を収穫することができました。長年にわたって活動を支援いただいている推進協、地域、PTAの皆様には松林小みんなの感謝の気持ちを伝えたいですね。

**6年ソーラン節**

今や運動会の伝統になった6年生が行う「ソーラン節」、今年のソーランのテーマは「動」でした。9月下旬、たまたま廊下を歩いていたところ、前年度の6年生が踊るソーラン節の録画を食い入るように見つめる6年生の姿に出会いました。憧れをもって見ていたように思います。その時から、繰り返し練習を重ねてきました。一曲踊るだけでも相当の体力が必要な踊りを、15分間舞い切った6年生のその姿は誰をも感動させるものでした。見事に伝統を引き継ぎ、より輝かせるものとなりました。この伝統は次の6年生にも引き継がれていくことと思います。

